



田子町 議会だより



鹿角市議会議員とともに、大島理森衆議院議長・金田勝年衆議院議員へ
世紀越えトンネル早期着工の陳情

目次

- 1. 国会陳情／ふるさと祭り …… P2～3
- 2. 一般質問／施政方針への質問 …… P6～9
- 3. 新成人の抱負 …… P11
- 4. 葉たばこ販売状況視察等 …… P12
- 5. ピックアップインタビュー …… P14

第103号

令和2年4月23日発行
青森県田子町議会

世紀越えトンネル早期着工要望活動

要望活動、これまでの歩み

青森県



↑
令和元年8月28日
青森県知事へ要望 →



令和元年10月28日
秋田県知事へ要望 →

秋田県



平成から令和へと大きな希望を持ち、新たな時代へと歩みを進めた今年度も、トンネル早期着工へ向け様々な活動を展開して参りました。衆議院議長をはじめ青森・秋田両県選出の国会議員、両県知事そして秋田県出身の御法川信英国士交通副大臣への要望活動を行いました。この機会をこれからの活動へ生かしていきたいと思っております。

← 令和元年11月5日
協議会全体会

世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会 全体会



令和2年1月15~16日

大島理森

衆議院議長へ要望 →

御法川国土交通副大臣
へ要望 ↓



主な活動状況

- ・ 加速化市町議会協議会役員会
- ・ 青森県知事要望
- ・ 鹿角地域振興局要望
- ・ 青森県庁、青森県議会要望
- ・ 秋田県庁、秋田県議会要望
- ・ 秋田県知事要望
- ・ 青森・秋田県選出国会議員及び国土交通省関係機関要望

ふるさと祭り

令和2年1月10日
 19日まで開催さ
 れ、会場には多く
 の名産が並び、田
 子町のブースには
 大勢のお客様が足
 を止め、田子の「に
 んにく」を堪能し、
 子供たちも大喜び
 でした。

田子町の「にんにく」は
 格別ですよ～



第1回定例会

定例会の
あらまし

令和2年第1回定例会が2月28日(金)から3月6日(金)までの8日間の会期で開催されました。

一般質問には2名、施政方針に対する質問には2名の議員が登壇し多岐にわたり活発な議論が交わされました。

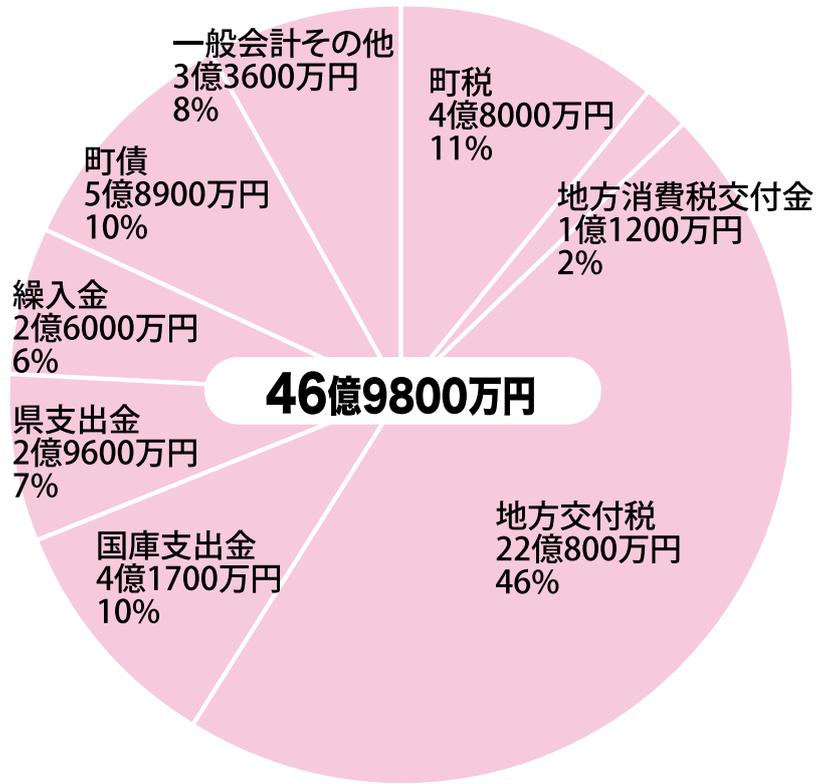
3月3日から6日にかけて行われた予算特別委員会では、付託された令和2年度一般会計予算と特別会計予算について認定すべきものと決しました。

その他の議案23件についても審議され、原案どおり可決となりました。

議案番号	件名と主な内容	議決結果
議案第1号	令和2年度田子町一般会計予算について	原案承認 (賛9・否0)
議案第2号	令和2年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計予算について	原案可決 (賛9・否0)
議案第3号	令和2年度田子町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決 (賛9・否0)
議案第4号	令和2年度田子町介護保険事業勘定特別会計予算について	原案可決 (賛9・否0)
議案第5号	令和2年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計予算について	原案可決 (賛9・否0)
議案第6号	令和2年度田子町水道事業特別会計予算について	原案可決 (賛9・否0)
議案第7号	田子町タプコピアプラザ及び田子町ケーブルテレビジョンに係る指定管理者の指定について	原案可決 (賛9・否0)
議案第8号	田子町学童保育施設に係る指定管理者の指定について	原案可決 (賛9・否0)
議案第9号	田子町行政手続における特定の個人を識別するための番号利用法に関する法律施行条例の一部改正について	原案可決 (賛9・否0)
議案第10号	田子町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛9・否0)
議案第11号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛9・否0)
議案第12号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案承認 (賛9・否0)
議案第13号	田子町特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛9・否0)
議案第14号	職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決 (賛9・否0)
議案第15号	田子町営住宅管理条例の一部改正について	原案可決 (賛9・否0)
議案第16号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決 (賛9・否0)
議案第17号	町道路線の変更について	原案可決 (賛9・否0)
議案第18号	工事請負変更契約の締結について	原案可決 (賛9・否0)
議案第19号	工事請負変更契約の締結について	原案可決 (賛9・否0)
議案第20号	工事請負変更契約の締結について	原案可決 (賛9・否0)
議案第21号	工事請負変更契約の締結について	原案可決 (賛9・否0)
議案第22号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決 (賛9・否0)
議案第23号	田子町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案可決 (賛9・否0)
議案第24号	令和元年度田子町一般会計補正予算(第6号)について	原案可決 (賛9・否0)
議案第25号	令和元年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)について	原案可決 (賛9・否0)
議案第26号	令和元年度田子町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第4号)について	原案可決 (賛9・否0)
議案第27号	令和元年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決 (賛9・否0)
議案第28号	令和元年度田子町水道事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決 (賛9・否0)
議案第29号	令和元年度田子町一般会計補正予算(第7号)について	原案可決 (賛9・否0)

令和2年度当初予算について、予算特別委員会を設置し、3月3日から6日までの日程で審査しました。委員長に欠端則夫議員が、副委員長に宇藤大介議員が選任され、厳正な審査が行われました。

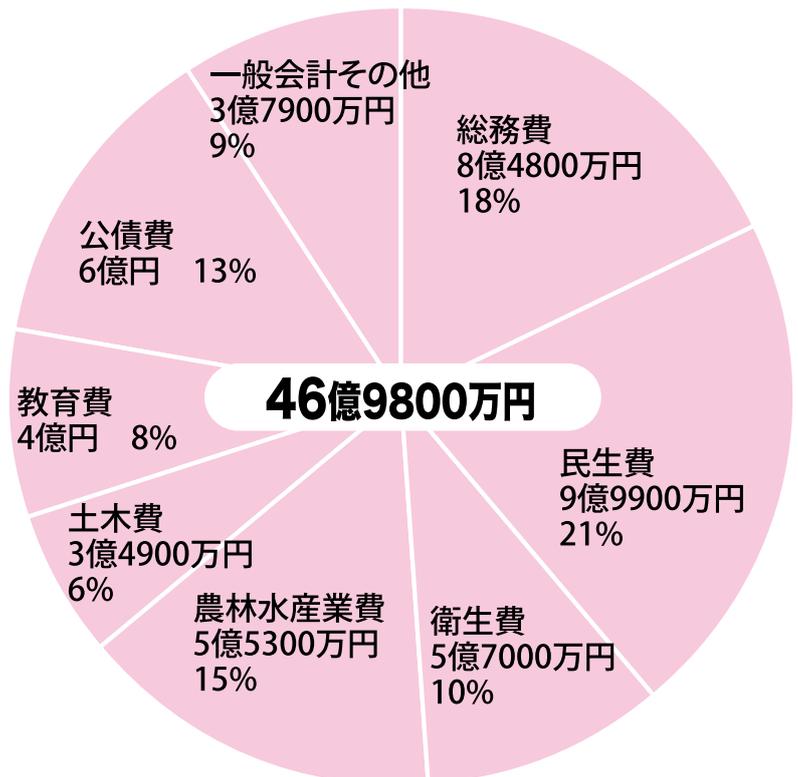
令和2年度当初予算一般会計 歳入



主な歳出項目

- 民生費・社会福祉総務費 **3億8500万円**
- 民生費・高齢者福祉費 **2億200万円**
- 民生費・児童福祉総務費 **1億7100万円**
- 衛生費・保健衛生総務費 **2億3500万円**
- 農林水産業費・農業振興費 **2億2700万円**
- 農林水産業費・林業振興費 **2億3800万円**

令和2年度当初予算一般会計 歳出



企業会計 (水道事業)

歳入総額 : **3億400万円**

歳出総額 : **3億9500万円**

特別会計

国民健康保険事業 : **8億3900万円**

後期高齢者医療 : **8700万円**

介護保険事業 : **10億600万円**

診療所及び老健施設 : **4億600万円**

一般質問



欠端 則夫 議員

給食・食育について

質 給食に使う食材で田子産の物はどれ位使われているのか。

答 使用量ベースで21・7%、金額ベースで24・6%となっており、青森県全体の金額ベースの地元産利用率14・8%を大きく上回っている。

質 生産者の方々と一緒に食事等、年に1回でもする機会など、顔を見せる機会はあるのか。

答 実際と一緒にというのとはなかなかございませんけれども、総合学習等の中で、一緒に稲刈りしてみたり、にくであればどういものから生産されているのか等学習しながら、理解につながるよう進めている。

質 食物アレルギー等の人にはどのような人なのか。

答 財団法人日本学校保健会の定める「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づき対応している。今年度の食物アレルギー疾患児童生徒は15名となっている。なお、アレルギー疾患は成長とともに変化する場合があるため、配慮や管理が必要な間は、少なくとも毎年、「学校生活管理指導表」及び「食物アレルギー疾患への対応実施申請書・同意書」を提出していた

とき、対応について確認している。

質 給食費の値上げをせず良質な給食を続けていけるか。

答 平成11年度に給食費を改定し、以降単価を据え置き、現在、小学生260円、中学生280円の給食費を保護者に負担していただいている。この保護者の皆さまの負担金に一般財源を上乗せするかたちで予算を計上し、昨年度の決算額で、賄材料費全体の約1割、221万円を一般財源として支出している。今後におきましても、様々な値上がり分を町が支え、保護者のご負担を抑え子ども達に田子産の安心安全な農産物を取り入れた献立を提供して参りたい。

要望 私たち、東京田子会などに出席しますと、小さい頃慣れ親しんだ郷土食に、かなり箸を進めるとい

うものを見ております。鮭が川へ遡上するのは川の水質を知っているからだというような研究もござい

ます。この田子の食、田子でこのようなものを食べたとき、そう言ったものに十分注意をして、郷土食などもたまには入れて、考えてみていただきたいと思っております。

鳥獣害について

質 昨年の被害と駆除数はどれ位になっているのか。

答 熊の申請数は20件、被害面積は19・8アール、駆除数は10頭、イノシシは5件15・8アール、駆除数は0頭、ニホンジカは1件0・1アールの0頭。罾の貸し出しは小動物用が5件で、駆除数はハクビシンが3匹、猟期中の捕獲数としましては、イノシシのオスが1頭、

メスが2頭、ニホンジカのオスが2頭、熊のオスが1頭、メスが4頭、小熊が7頭となつた。

質 銃での駆除はかなりの大変なようだが、罾の勉強のため短期間（イノシシの多い）他の県へ行ってきたりすることはできないか。

答 本年度は、イノシシ被害を受けている畑とその周辺に箱罾とくくり罾を設置したが、農繁期中に捕獲できなかった。町としては、罾の購入や狩猟免許取得に係る助成など物や人を増やす対策を実施してきた。研修なども含めながら、町民が安心して暮らすことのできる仕組みを構築していきたい。

質 狩猟者が一時期よりすく減っている。せめて銃ではなくても罾でもいいから増えるような、手立てはないか。

答 我々として銃は事故が怖いので、多くの町民の皆さんからくくり罾、罾の仕掛けの免許を取っていただくようにお願いをしている。集落で1人2人と罾の免許を取っていただく事が今途上です。まずは人数を増やしていく、それに基づいての意識啓蒙を図るための様々な手立てを作る、次に現地の研修があるかなと思っております。ありがたいご提案をいただきますので、実行に移したいと考えております。



山崎 美代志 議員

生活環境について

質 昨年12月から実施となった臨時町バス「用足し便」の運行に至った経緯と現在のサンモール商店街の現状と今後の活性化策について町長の認識を伺いたい。

答 昨年12月上旬にサンモールたっこ商店街のスーパーが突然閉店となり、生活用品の購入などに、不便を感じている方々から早期の対応を求める声を頂いたことから、昨年の12月から3月にかけての臨時措置として、町研修バスを利用して、買



→サンモール商店街と商工会が中心となり、商店街の活性化に取り組んでいく。

い物や通院、通所などの用足しとして「用足し便」の運行を12月18日から開始した。また、現在のサンモール商店街の状況は、店舗数20店舗のうち16店舗が営業を継続している。休業店舗のうち、1店舗はにぎわい広場として活用している状況である。今後の活性化策としては、現在、サンモールたっこ商店街並びに商工会では商店街の

活性化に向けて勉強会を開催しており、その中で、短期、中期、長期的な視点に立ち取り組んでいきたいとのことであった。町としても今後、どのような支援ができるのか協議を進めていきたいと考えている。

子育て支援について

質 子育て支援策として医療費や保育料の助成あるいは学童保育施設（すくすく館）などを実施しているが、当町における病後児保育の現状と今後の子育て定住移住支援について町長の考えを伺いたい。

答 病後児保育の現状は、平成29年8月から田子保育園において看護師1名を配置し、病後児保育を開始しており、平成30年度の利用者実績は4名である。

今後の子育て定住移住支援の方向性については、令和2年度から新たに不妊治療助成を追加・開始することや子どもが産まれてからは、医療費の助成などをはじめとする支援を厚く継続していく。定住移住者から働く場所、住む場所、教育できる場所として、田子町を選んでいただくために町からの情報発信を強力に推進する。



→病後児保育とは、病気が治りかけているものの、まだ本来の健康な状態に戻っておらず、通常の保育を受けることが難しい子供を預かる保育のことです。

主力野菜の価格低迷による町の支援策について

質 昨年産のにんにくなど主力野菜の価格低迷によって農業者は大変な思いをしている訳だが、JA八戸独自の支援策以外に町としての支援策は考えているのか。また、新品种の美六姫の販売状況などについて町長の認識を伺いたい。

答 町としては、労働力の軽減や生産力の強化を目的とした県事業や町単独事業を積極的に取り組んできた。新年度においても、財政的制約はあるが引き続き力強い農業が継続的に続けられるような基盤づくりに対して支援していく。新品种の美六姫の販売状況は、一般財団法人田子町にんにく国際交流協会に農業者からの買取と販売

を委託している。美六姫の買取量は約5トン。現在CA冷蔵庫には約4トンほどが入庫されている。例年、冬はにんにくの販売動向が弱くなる傾向にあり、委託先や美六姫生産者の会などと共に積極的な販売を続けていきたい。



→田子町の基幹の一つである農業をもっと力強いものへと進めていくために、一丸となつて取り組んでいくことが大切となる。

令和2年度田子町施政方針に対する質問



山崎 美代志 議員

「少ない人口でも存続し続ける田子町を目標として」について

質 町長が「少ない人口でも存続し続ける田子町を目指す」と述べたことは、今後、大幅な人口減少（生産年齢人口の減少も含めて）に転じるおそれもあると思われるが、10年後の2030年を見据えた「田子町のコンパクトシティ構想」におけるまちづくりについて町長の見解を伺いたい。

答 当町では、人口減少克服に取り組む上での指針となる「まち・ひと・しごと創生 田子町長期人口ビジョン」

及び施策の基本的方向や具体的な施策をまとめた「田子町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「持続可能な町」、「田子町らしい地域と産業の形成」を目的に、計画、実施、検証、改善の手法で事業を推進している。総合戦略の柱となる基本目標は、社会減対策のための「魅力あふれるしごとづくり」

「みんなが住み続けたいまちづくり」、自然減対策のための「結婚から始まる子育て総合支援」「町民だれもが活躍できる社会づくり」の4つを掲げている。人口減少対策は、人口構造を変えていくものであり、改善のためには長い年月を要するが、今後は人口減少に伴う地域の変化に柔軟に対応す

ることが重要であると考えている。また、「田子町長期人口ビジョン」については、40年後の2060年を見据えたものとなっており、将来の田子町のグラウンドデザインの必要性は重要である、十分に認識しつつ取り組みを進めて参りたい。



質 田子町は今後、ますます小さな町になっていく現状の中で、限られた町の財源を大切に大事にしていかなければならない。町債つまりは借金本体の額は小さくしながら、基金つまりは貯金はできるだけ蓄えなければならぬ。様々な公的施設の維持修繕費の将来負担が増える中、今後は事務事業の見直しなどを図り徹底した行財政改革に取り組んでいただきたい。

答 今これからのどんなふうにもこの財政を乗り越えていったらいいのかについては、皆さんと一緒にこれは考えていきたいものと思う。今だからこそ民間活動をしっかりと育て、産業を育てることによって、小さな政府でも経済が回り地域活動が回っていくように、今からできないのかという

ことが大きな課題だと思っている。今後、住民の皆さんと行政では、役割分担というのは今後どうしたらいいのか、これが大きなグラウンドデザインのあり方についてはどうかと思う。行政効率が悪くなる中で、どこまで行政が経費をかけることができるのかも含めてどうしていったらいいのか、今からしっかりとやっていかねければならないことは重々承知の上で今取り組んでいるということも申し上げたいと思っている。

→特色を生かした策が求められる





尾形 憲男 議員

産業振興について

質 5年後に生産額1次産業1・5倍99億、2次3次産業2倍の根拠となる対策は？

答 野菜生産では、にんにくを基軸に、増反に対する支援をし、ブランド力を高め、にんにくの販売額を10億から15億に。夏秋野菜は、ハウスなどの施設農業の推進により収穫期間の延長を図り現状の1・3倍を目指す。露地栽培の作物については、営農計画を春から秋遅くまであるいは冬場まで所得が得られるような計画立てを検討し推

進を図る。林業では、森林環境税での整備や、町有の無理の無い整備計画を策定する。林業作業請負収入の1・7倍を目

畜産関係では、肉用牛を高値販売できる施策の展開、ブロイラー業者の増羽の計画により現在の1・5倍。

2次3次産業の生産額の根拠は、「交流人口の拡大」と「地域商工業の振興」を両輪とした事業展開が必要。原料となる1次産業での農産物、畜産物、林産物の加工を進めていく。タッコファーマーズマーケットの活動を活性化していく。既存の加工場を連携、利用し新商品開発し町内外へ販売。更に創業実践塾や個別相談により起業の気運を高め、商品開発、販路拡大に引き続き支援する。にんにく三大イベン

トは交流人口、関係人口を増やすイベント。商工会や観光協会、関連する企業がビジネスチャンスを広げるため、出店ブースの増加や商店の商品開発が販売に繋がるように取り組み2次3次産業の生産額2倍の目標設定とした。

質 にんにくの10億から15億にする為の増反目標面積は？

答 現在150ha栽培されている。200haを考えている。

質 「たっこにんにく」の増反、省力化の支援内容は？

答 土壌改良資材費の定額補助、畑替えした圃場、増加面積等に助成。省力化には、シート乾燥資材、収穫機、根切り機等資材材に購入費の4分の1、上限80万円の補助費、無理

の無い増反を支援。質 美六姫の体制構築方法又ブランド力の根源を示せ。

答 「美六姫産地戦略」の策定を進めている。ブランド化をするためには、「ほかとの区別性」や「品質」など解決しなければならぬ多くの課題があります。生産者全員が共感できる理念、目的を持てるよう取り組み。美六姫生産者の会と共に進める。

質 林業、町有林整備計画の策定方法を示せ。

答 町有林を長伐期にしたことにより、10年以内に2・57ha、13年後には100ha以上が伐期を迎える。多くが保安林で、伐期後2年以内に植栽をしなければならぬ。伐採の平準化も考慮しなければならぬ。町有林は

大事な財産、適切な伐採計画を作る。林業再生協議会や三八地方森林組合などの協力を得て策定したい。

質 畜産・肥育につながる繁殖牛の市場評価を示せ。

答 子牛市場では、県平均を超えていない。購買者が欲しがるといって生産していないという評価。導入条件を見直し、品質改善を図る。意欲ある若手農家に対する支援対策を創設、底上げを図っている。

質 産直団体等について、自立可能な運営団体となりえるのか？

答 自立可能な運営団体となるための取組を実施している段階。実証実験で得られる売上高、必要経費などの実績に基づくデータ分析を行う事で、オープン

後も継続して良好な管理運営を行うべく準備をしている。

質 実証実験の予算、今後の見込みについて。

答 物産販売促進委託料550万円、産直団体へ補助金150万円集荷事業経費350万円、計1050万円。集荷事業は、町と生産者との共同事業で試験的に実施。県の交付金を活用し、財政負担の軽減を図る。実証実験は概ね3年間。令和3年度には、今年度見込額1500万円から3倍の約4500万円を目標とする。

質 プレミアム商品券の効果とねらい。

答 地元で買いたい物をする機会と、集客の工夫を実践してもらったため。

議会運営委員会（議会広報編集委員会）

【構成委員】 宮村尚哉委員長 宇藤大介副委員長 尾形憲男委員
欠端則夫委員 山崎美代志委員

協議

○実施日 2月17日
2月28日開会の令和2年田子町議会第1回定例会の議事日程等について。

議会広報編集委員会

○実施日 12月24日

議会日より第102号の発行に向けて、内容確認、誤字・脱字・レイアウトについて校正を行いました。その後、1月7日に再度委員会を招集して最終校正を行い、1月23日に議会日より発行。

○実施日 2月17日

議会日より第103号の発行について、掲載内容と原稿を作成する担当者を決め、4月23日の発行を目標に作業を進める。

総務・文教常任委員会

【構成委員】 宇藤大介委員長 尾形憲男副委員長 椛本義見委員
山崎美代志委員 澤口勝委員

○実施日 2月7日

教育課

田子幼稚園について、保護者の要望等を勘案し、平日の預かり保育を実施したいと説明がありました。委員からは、今後の高校生への支援のあり方や幼稚園の現状を踏まえ、将来の方向性について検討してほしいとの意見が出されました。

総務課

会計年度任用職員制度について説明があり、委員からは、地方公務員法が適用されることから公務員としての教育の必要性を求める意見が出されました。

政策推進課

田子町美しいまちづくり推進計画の策定状況について説明があり、委員からは、連合を通じ、全国に田子町をPRしてほしいと要望が出されました。

住民課

路線バスの利便性向上対策の説明があり、①田子町・八戸市直通運行便の設置。②町内で運行している田子線の運賃低廉化。③田子・八戸乗り継ぎ乗車券の割引。④停留所「仮称マエダストア田子店」の新設をすすめることでした。

税務課

ふるさと納税について1月末の寄付件数は2964件となっており金額は、4346万円で、件数、金額とも昨年を上回っている。今後は、返礼品の見直し、PR方法を検討していきたいとのことでした。

産業・民生常任委員会

【構成委員】 欠端則夫委員長 宮村尚哉副委員長 蹴揚清人委員
北田騰委員 澤口勝委員

○実施日 2月6日

診療所・老健施設

医師体制は県から1名を派遣、2名体制を維持し、田子・三戸医療連携を引き続き行う。専門医は、これまでと同様診療支援をいただくとの説明をうけました。

地域包括支援課

新型コロナウイルスは、ウイルス感染症疑似患者発生時の初期対応について、県が作成した資料を基に説明をうけました。

住民課

再生エネルギーについて岩手県境で計画されている風力発電事業の概要と法律に基づく基本計画作成などのスケジュールの説明をうけました。

建設課

水道関係は、長坂地区から赤坂地区までの配水管更新工事と簡水統合整備事業として新田橋と新井田地区の配水管整備工事を実施すると説明をうけました。

産業振興課

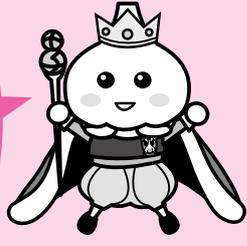
道の駅事業は、実証事業として行われている「タッコ・ファームーズ・マーケット」の売り上げ状況と次年度に計画されている集荷事業について説明があり、道の駅整備に係る準備検討委員会での検討内容とこれから行われる予定の住民説明会について説明をうけました。

農業委員会

農地法に係る農地の移動についての説明と、農業委員及び農地利用最適化推進委員の改選について説明をうけました。



新成人の皆さん、
おめでとーございませう。
友達を大切にね。



成人式



山市 百恵さん

成人を迎え、大人の仲間入りで、成人としての自覚をもちながら笑顔の絶えない、毎日にしたいです。社会人としてまだ半人前ですが、いろいろな知識を身につけて早く一人前になれるように頑張っていきたいと思います。



ここまで支えてくださった家族・地域の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、社会人であることを自覚し、謙虚な姿勢で一生懸命頑張ります。

宮村 峻介さん

大人の一人として自分ができること、すべきことをしっかり考えてこれからも頑張りたいです。自分に関わってくれた方々への感謝を忘れずに過ごしていきたいです。

眞田 歩乃果さん



葉たばこ販売状況視察

令和2年1月10日、岩手県盛岡市にあるリーフセンターへ葉たばこ販売状況視察へ行ってきました。田子町の主力の一つでもある葉たばこは、全国的にも時代の移り変わりとともに大きく変わり、一層、嗜好品としての色が強くなっている」と説明を受けた。

今年の出来栄は良く、平年並みかそれ以上の値がついていた。しかし、葉たばこに限らず後継者等の問題は深刻なものとなっている。行政と町民が協力し合い官民一体の施策が必要不可欠である。

(宮村 尚哉)



根渡地区 販売状況

加熱式等、様々な形が出てきている。



二戸市、三戸町、田子町議会議員協議会

桜桃新品種：ジュノハート



1月28日の研修会で、今話題のさくらんぼジュノハートについての説明をうけた。先に青森県は全国第4位のさくらんぼ生産県で、その中でも県南地区が生産のほとんどを占めているそうである。ジュノハートはその形と大きさが注目されているが、甘さ、適度な果汁、種が果肉からはなれやすく食べやすい等の特徴があるという。平成27年から県内限定で苗木を販売し、28年に、ジュノハートブランド化推進協議会を設立して生産販売に力を入れているという。中でも最上位品を、青森ハートビートと名付け、2個で千円位で売ったということにおどろいた。わが町でも、美六姫が販売をはじめたばかりであり、こうした考え方や販売のしかたはよい手本となりうると思った。

(欠端 則夫)

田子町交通安全死亡事故ゼロ2290日達成記念

P2~P3

定例会／審議結果

P4

予算特別委員会

P5

一般質問

P6~P7

施政方針

P8~P9

活動報告／成人式

P10~P11

現地視察等

P12~P13



コンサート等、様々な催し物がありました

中枢連携都市圏勉強会・現地視察

令和元年9月29日共用開始した、国際大会の開催が可能な国内3ヶ所目の屋内スケート場。固定観客席約3000席、コンサートなどを実施する場合の観客収容能力は県内最大級。地上3階、地下1階。天井高15m、中地 フットサルコート1面、バスケットコート1面、ランニングコース。トレーニング室、会議室（大、中、小）。ラウンジ、交流サロン、観戦ロビー。施設内にカフェ「ECHOES」では、パスタ、ピザ、ワッフル、ベーグルなど有。

中心市街地の新たな交流拠点としての役割を果たす。入場無料。リンク滑走料大人・大学生700円、高校生430円、中学生300円、小学生以下180円。午前9時から午後9時。整備費約126億円。

(尾形 憲男)

P8~P9

活動報告／成人式

P10~P11

現地視察等

P12~P13



多くの家族連れで賑わっていました。

“ピックアップ”インタビュー



ガーリックレディ
沼倉 裕美さん

①ガーリックレディとしての活動を振り返って

まさかのガーリックレディに選んでいただきまして本当に有難いと思っております。自分の力の限りフルに活動してまいりましたが、田子町ファンが多少なりとも増えていたら嬉しいです。特に、アメリカ・ギルロイ市でのガーリックフェスティバルは自分の人生においても非常に感慨深いものとなりました。貴重な経験を与えて下さりありがとうございます。準ガーリックレディ時代から2年間大変お世話になりました。関わっていただきましたたくさんの皆様に心から感謝申し上げます。

②ガーリックレディの活動を通して田子町はどうでしたか？

子供達がとても活発な田子町に感激いたしました。郷土芸能である本格的な田子神楽やナニヤドヤラはもちろんのこと、炎天下や荒天時でもイベントにおいてのボランティア活動には頭が下がります。皆さんにとって良い経験となりますように。

③活動前と実際に活動してみたの田子町のイメージ等の違いはありますか？

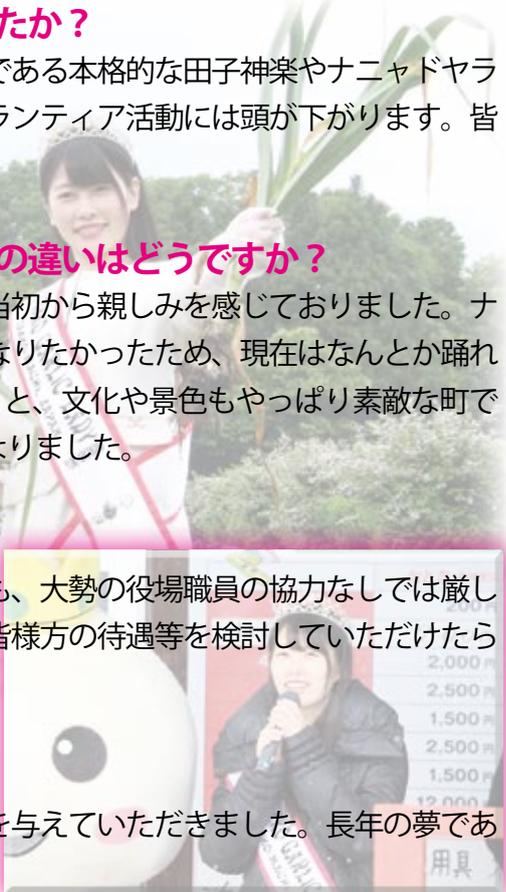
祖母の育った町で自分も新郷村に在住していたこともあり、当初から親しみを感じておりました。ナニヤドヤラの素敵な踊りに一目惚れをして、絶対踊れるようになりたかったため、現在はなんとか踊れるようになった気がします。田子町=にんにく はもちろんのこと、文化や景色もやっぱり素敵な町です。2年間の活動を通じてできた仲間もかけがえのないものとなりました。

④議会に要望はありますか？

年中行事に携わってまいりましたが、どのイベントにおいても、大勢の役場職員の協力なしでは厳しい点も多々あると感じました。盛り上げてくださっている皆様方の待遇等を検討していただけたら嬉しいです。

⑤これからやってみたいことはありますか？

有難いことに、三戸消防署田子分署の「一日分署長」の機会を与えていただきました。長年の夢である「一日警察署長」も経験したいです。



編集後記

新型コロナウイルスが八戸でも確認された。中国武漢から始まった世界的な流行。人の往来による功罪が身近にも。普段恩恵を感じられずにいたが、マスク不足により世界の工場中国を実感。食の安全・安心を再確認する機会となる。食料自給率をもう一度、皆さんと考えよう。
不便ぐらいで済めばよいのだが。
(尾形 憲男)

発行・編集責任者
議長 澤口 勝
議会広報編集委員会
(103号)
委員長 宮村 尚哉
副委員長 宇藤 大介
委員 尾形 憲男
欠端 則夫
山崎美代志
執筆協力
沼倉 裕美